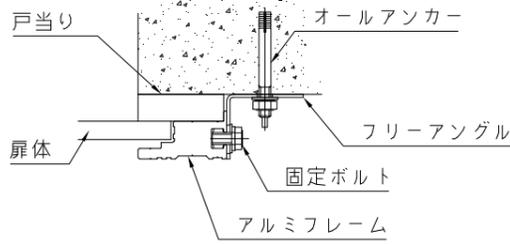
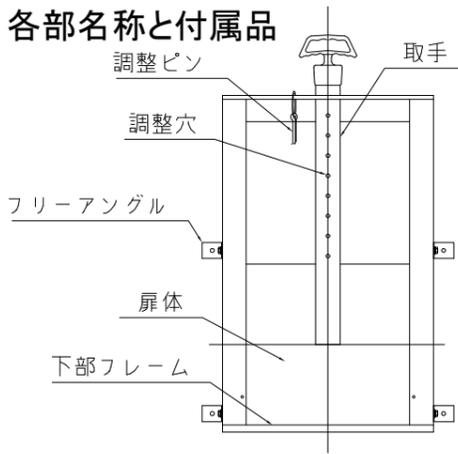


□ CM型 シンプルゲート取付方法 □

シンプルゲートの代表的な取付方法を説明させていただきます。

※現場状況により不可能な場合がございます。その場合は一度お問合せ下さい。

1. 各部名称と付属品

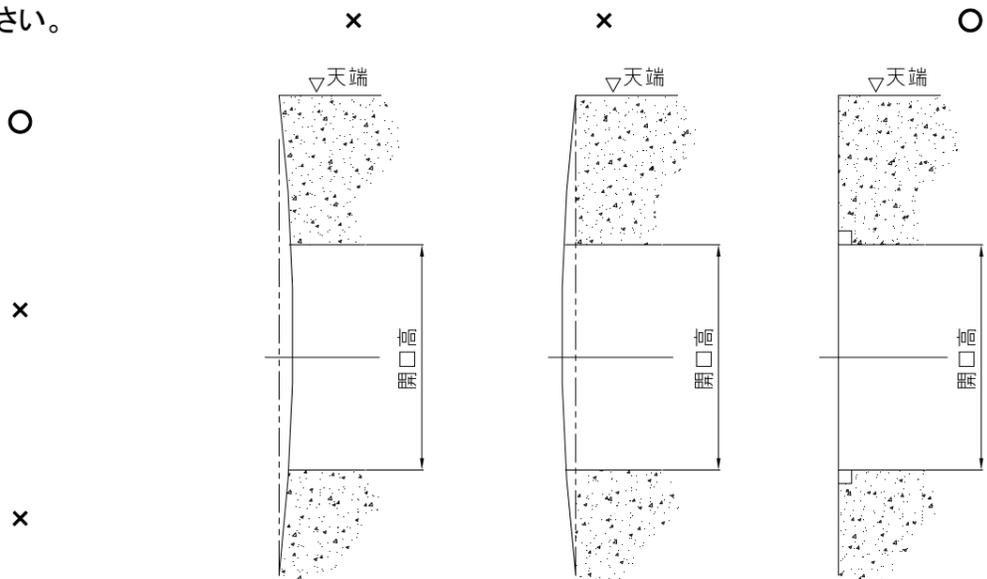
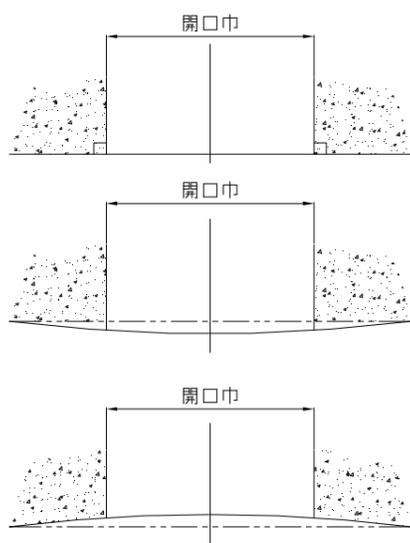


付属品 : オールアンカー 4本 (M8x50)
※但し、特殊品によっては本数が異なります。

2. 取り付け方法 (柵内壁・水路壁)

① 取付ける壁面の状態を確認します。

- ・水平・垂直に仕上がっているか？(湾曲になっていないか？)
 - ・水圧方向(水の流れ)は、間違っていないか？
- ※止水性に問題が起こります。必ず確認して下さい。



② フリーアングルを固定します。

- ・フリーアングルを固定している固定ボルト (M8) を緩め、上下にスライドさせアンカー位置を決め固定します。
- ※ 下のフリーアングル両サイド2箇所は開口底より90mm以上は上に行かないようにストッパーがあります。無理に上げないで下さい。
- ※ 一番上の両サイド2箇所は、コンクリート壁天端より150mm下がりの所が推奨位置です。

③ 本体をオールアンカーで取り付けます。

③-1 戸当りの裏面に、止水処理をします。

コーキング剤などを戸当りの壁側やゲート本体の全周に塗るなどをして止水処理を行います。

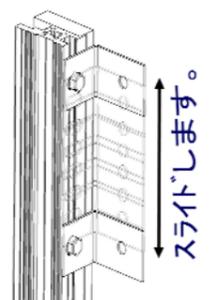
③-2 開口底を合わせ下部のフリーアングルから付属のオールアンカー (M8x50) で固定していきます。

※取っ手を引き上げ、調整ピンを調整穴に挿し、開けた状態で開口底合わせして下さい。

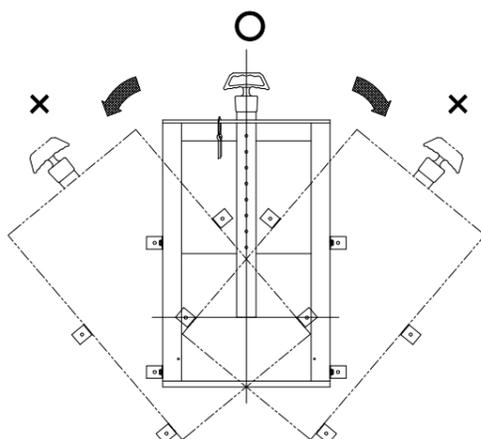
※アンカー下穴の推奨ドリル径 $\phi 8.5\text{mm}$

注意 本体が傾かないようにしてください。

オールアンカーのナットの閉めすぎに注意してください。水漏れの原因になります。



止水処理例



ゲートの倒れ注意!



コーキング剤等を使用した場合

※現場状況により取付方法は変わります。ご不明な場合は一度お問合せ下さい。

③-4 完了

以下の項目をチェックし、完了します。

※開閉操作が、スムーズに行えるか？(開けにくい・閉めにくいなど)

※開閉操作し、閉めた状態で戸当りと扉体及び扉体と下部フレームに隙間が発生しているかどうか？

隙間が発生していると、水漏れの原因になります。

※止水面に、コーキング等の汚れがないか？

隙間が発生しているかどうか？

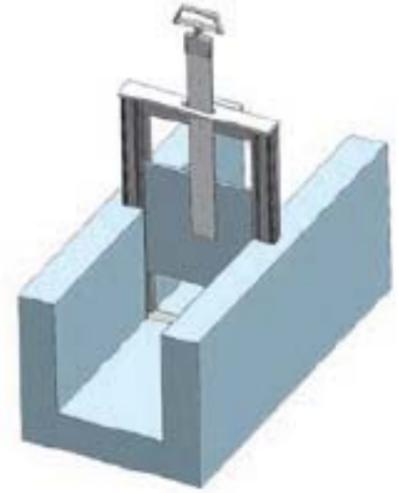


3.取り付け方法(水路途中や柵壁の埋め込み)

① フリーアングルを固定している固定ボルト(M8)を外し、フリーアングルを本体から取り外します。

② ゲートを設置する箇所に開口底合わせでセット(クサビ等で)する。
このとき、ゲートの傾きに注意する。

③ 無収縮モルタルを流し込みます。
このとき、以下の項目に注意してください。
・止水面に流れ込まないように注意する。
・コンクリート圧によりゲートが変形しないように注意する。



④ 完了

以下の項目をチェックし、完了します。

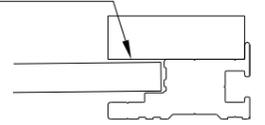
※開閉操作が、スムーズに行えるか？(開けにくい・閉めにくいなど)

※開閉操作し、閉めた状態で戸当りと扉体及び扉体と下部フレームに隙間があるかどうか？

隙間が発生していると、水漏れの原因になります。

※止水面に、ミルク等の汚れがないか？

隙間が発生しているかどうか？



※現場状況により取付方法は変わります。ご不明な場合は一度お問合せ下さい。

